



1. 愛知教育大学憲章
2. 緒言ー環境配慮の方針ー

環境重視型大学キャンパスの創造に向けて

大学憲章の精神に則り、本学の豊かな自然を生かし、人にやさしいキャンパス環境作りを進めます。中期目標に掲げた「環境と安全に配慮できる持続可能な未来社会実現のための教育研究に努める」環境重視型大学の創造を目指しています。



環境大臣賞受賞作品

地球に優しい作文・活動報告コンテスト
ジグソーパズルをモチーフに、シロクマ親子の足元にせまる氷の崩壊で私たちの心に訴えています。

3. 愛知教育大学の環境目標・計画
4. 愛知教育大学概要

1970年の井ヶ谷地区への統合前後の自然環境の変化を報告。

5. 学系学長補佐のことは

6. 環境配慮の仕組みとその運用

環境情報開示・環境コミュニケーション 11

全学会議や環境ミーティングを開催、環境保全広報を発行。

愛知教育大学法令遵守状況 12

2007年度環境に関する法令を遵守。環境配慮契約法等新しい法令にも対応。

排水水質・ばい煙濃度法令遵守状況 13

7. 環境負荷とその低減のための取り組み

温室効果ガス排出量及びその低減対策 14

節約キャンペーンや省エネルギー活動を実施。

ゴミ排出量及びその低減のための取り組み 15

紙ゴミリサイクル、古書の売り払い、植栽剪定木材の再利用等によりゴミ排出量の低減に努力。

学生が自主的に実施する環境活動 17

生協学生委員、ラグビー部の自主的な環境活動を報告。

◇学内クリーン作戦 ◇ゴミ0レンジャー

◇ゴミを捨てない！当たり前のことを出来る人に

学生・教職員が一体となって実施した環境活動 18

◇卒業時のゴミ出しについての啓発、不要品をゴミに出さないよう環境リサイクル市の開催、省エネルギーとゴミ分別ルール徹底のため環境報告書ダイジェスト版を作成し配布。

薬品・廃棄物に関する管理・取扱状況 19

薬品管理及び処理の徹底のため、遠隔地施設調査の実施、委託処理場の視察、委託業者の事前評価のための「調査票」作成、説明を必要とする廃棄物の学内手順の明確化。

総エネルギー投入量及びその低減策 : 電力 21

節約キャンペーン、省エネ活動により : ガス 22

低減に取り組んでいます。 : 水道 23



節約キャンペーンポスター展示



環境ミーティング

2007年度温室効果ガス排出量 4,673 t

前年比2.6%増でした。2004年度比では7.5%減



ボランティア学生の自主的な清掃活動



環境リサイクル市

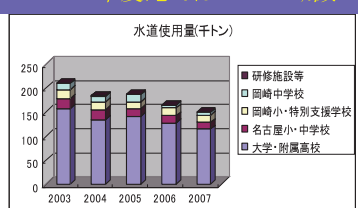
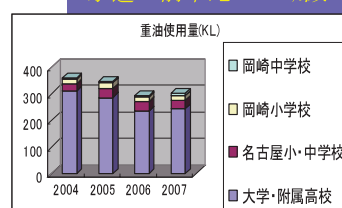
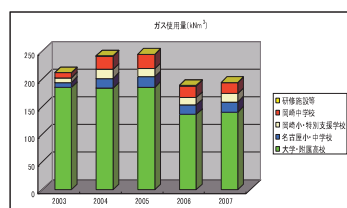
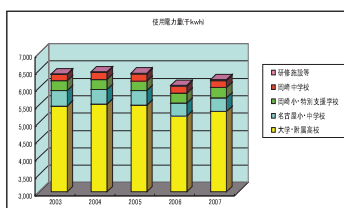


キャンパスクリーンデー

電力：前年比2.8%増 2004年度比では 3.5%減

ガス：前年比2.9%増 2004年度比では 19.5%減

水道：前年比8.9%減 2004年度比では23.3%減



化学物質取扱状況・環境会計情報 24

2007年度に使用した主な薬品7種及び、環境関係費用(約4600万円)を報告します。

8. 環境にかかわる教育・研究

「子ども」が安全でわくわくする「外遊び」の環境を活かす、創る、守る 25

エコ地図作り、エコツーリズムでこだわりの環境教育。

環境を測って、知って、考える 26

独自開発の30円の道具で環境を測る。誰でも使え、海外にも紹介。

人の考えをよく聴き、お互いにとって有益な解を見つける 27

コミュニケーションは地球環境問題を解く鍵。ゲームで国際会議もシミュレーション。

主題科目「環境と人間：入門」を保健環境センター教員が分担 28

環境報告書2007ダイジェスト版をテキストに、愛教大の環境を考える講義。

校舎の材質による教育環境効果に関する研究 28

木質化された校舎・教室は、潤いとゆとりのある教育環境作りに寄与。

附属学校・園の取り組み 29

ガスエアコンの室外機をキウイ棚で日陰にし、熱交換効率を高めようとした活動。
省エネと収穫の楽しみを考慮した環境整備。

役立てよう収集ボランティア

捨てればゴミ。使用済み切手やベルマークを集め、世界の困っている人々を支援。

9. 社会的取り組みの状況

環境に関する社会貢献 30

森林環境を活かした心理教育相談室がオープン

「こころ」に関わる専門的相談を、洲原の森に囲まれた落ち着いた環境で。

小堤西池カキツバタ群落の保全活動

地元ボランティアの方々との協働作業が結実。

労働安全衛生 31

学生を含めた全構成員の健康安全のために、有害物への曝露低減、パソコン作業改善、メンタルヘルスや生活習慣病相談など幅広い活動。災害事例を予防に活かすポスターは特に好評。

人権及び雇用 32

学内施設をバリアフリー化し、障害のある学生をサポート。

教員対象のメンタルヘルス勉強会や不登校に関する講演会等も推進。

地域の文化の尊重及び保護等 32

刈谷市アクアモール「あたたかい街」、知立市の野外彫刻ブロードなど、積極的に地域の文化の尊重や保護に協力。

環境関連以外の情報開示及び社会的コミュニケーション 32

地域からの要望が高い、生涯学習・文化・地域課題支援、情報発信、住民サービス支援、国際交流支援などの地域連携事業を10件実施。学校教育支援データベースも公開、活用。

個人情報保護 32

法規及び本学規程に則り、適切に保護。

10. 環境報告書のまとめ 33



エコ地図コンテスト



環境指標 (COD) の検討



環境政策ゲームの実習



室外機前にキウイ棚



収集ボランティア



カキツバタ群落の保全活動



災害事例ポスター



刈谷市アクアモール